



ドキドキの新生活

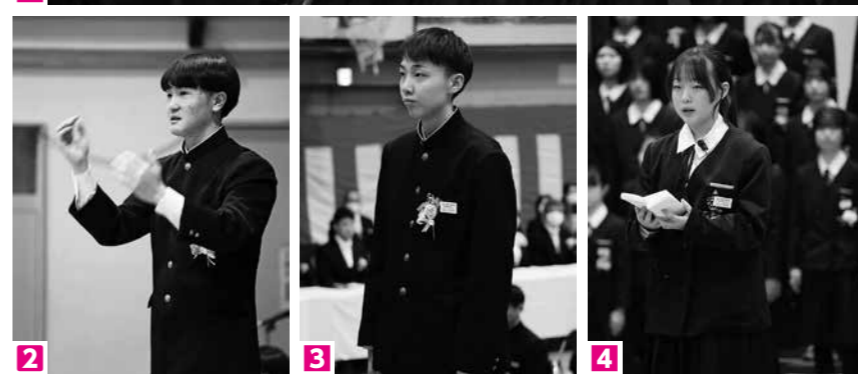
たんぼぼ保育園入園式

社会福祉法人愛護会たんぼぼ保育園（佐藤泉園長）の入園式が4月3日に同園で行われ、昨年度の途中入園児10人、今年度の途中入園児12人の合計22人が家族に見守られながらドキドキの保育園生活をスタートさせました。

各組の担当の先生から名前を呼ばれると、大きな声で返事をしました。佐藤園長は「みなさんの入園を保育園のお兄さん、お姉さん、先生方みんなで楽しみにしていました。毎日絵本を読んだり、歌をうたったり、外でみんなで遊んだり楽しいことがいっぱいあります。毎日元気に通ってください」と呼びかけました。

入園式では5歳児クラスの園児が、園歌や歓迎のダンスで盛り上げました。

園児たちは地域の人々に見守られながら、元気に登園します。



伝統の学び舎から巣立つ121名

金ヶ崎中学校卒業式

1、2_金中伝統の美しい合唱 3_卒業証明書を受け取る 4_卒業生代表挨拶をした及川さん 5_感極まる 6_県下一の金中生

金ヶ崎中学校（大森啓睦校長、生徒380人）の卒業式が3月12日に挙行政され、卒業生121人が伝統の学び舎から巣立ちました。

大森校長は「皆さんは今まで仲間と思いやりの心を育み優しい心を学んできた。これまでの答えを選んで解くだけの状況から、これからは自身自身で答えを見つめる旅に出る。その力を中学校生活の3年間で十分に養ってきた。次のステージでの活躍を期待している」と挨拶しました。

生徒を代表して答辞を読んだ及川来さんは「1人ではなく大切な仲間がいたからこそ、勉強や部活動などいろいろなことに取り組みめたと感じています。後輩たちの皆さんはたくさん仲間や支えてくださる先生方がいることを忘れずに、目標に向かって頑張ってください。笑顔で卒業することができました。本当にありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

未来に向かって頑張れ！！ 金が咲バーガー提供

金ヶ崎中学校は3月6日、中学3年生の受検合格祈願にご当地バーガーを毎年無償提供してもらったとして、町内西根南荒巻のカフェレストラン「サバービア」の及川幸店長に感謝状を贈呈しました。及川店長は10数年前に町と一緒に「金が咲バーガー」を開発。地元産牛のハンバーグ、米粉入りマフィン、自家製ハニーマスタードソース、町内産の卵が使用されています。毎年、県立高校入試を控える2月下旬から3月上旬に同中学校の3年生や教職員へ提供しています。

感謝状贈呈式では、高橋沙耶さん、「卒業前にみんなで味わえるのが嬉しいです」、遠田紗月さんが「地元食材を使っているので温かみを感じています。これからも金中を温かく見守ってほしいです」と感謝の言葉を伝えました。



感謝状を受け取った及川店長（中）、出来立ての金が咲バーガーを手にもつ高橋さん（左）と遠田さん

令和8年度 行政区長・自治会長を紹介します

行政区長・自治会長（敬称略）

行政区・自治会	氏名	行政区・自治会	氏名	行政区・自治会	氏名
城内	羽階 正一	遠谷	小坂 倫充	東町	千葉 昭廣
矢来	佐藤 敏栄	上平	沢 誠喜	二の町	高藤 英彦
町上	柴内 八重子	下平	沢 渡邊 芳幸	上の町	新田 一男
南町	木村 正宏	瘤木	千葉 謙次	二日町	千田 信宏
谷地上	千田 美裕	中村	菊地 敏弘	穴持	梅木 明夫
谷地下	佐藤 浩幸	清水	端 菊地 栄光	二ツ森	岩野 育男
横道上行政区長	高橋 敏	下百岡	高橋 政彦	栄町	木村 惠也
横道上自治会長	平 恵	上百岡	及川 敦	町下	齋藤 憲
横道下	小野寺 正嘉	下永徳寺	朝倉 育郎	金森	石川 勝賀
藤巻	黒澤 一男	上永徳寺	千葉 一由	諏訪小路	吉田 朗
御免	千枝 昇	細野	高橋 秀喜	檀原	高橋 正彦
川目	畠山 一三	野崎	千葉 政見	一の台	阿部 洋子
和光	後藤 康雄	上永沢第一	高橋 良寧	荒巻	菅原 英男
高谷野原	千葉 作美	上永沢第二	松本 博文	高谷野	高橋 幸一
千貫石	高橋 太市	下永沢第一	高橋 永治	改断	後藤 清恒
長志田	及川 敏雄	下永沢第二	小原 晴見	田園パーク	木下 博貴

問 ▶行政区長について 総務課（内線 2313）▶自治会について 中央生涯教育センター（☎ 44-3123）